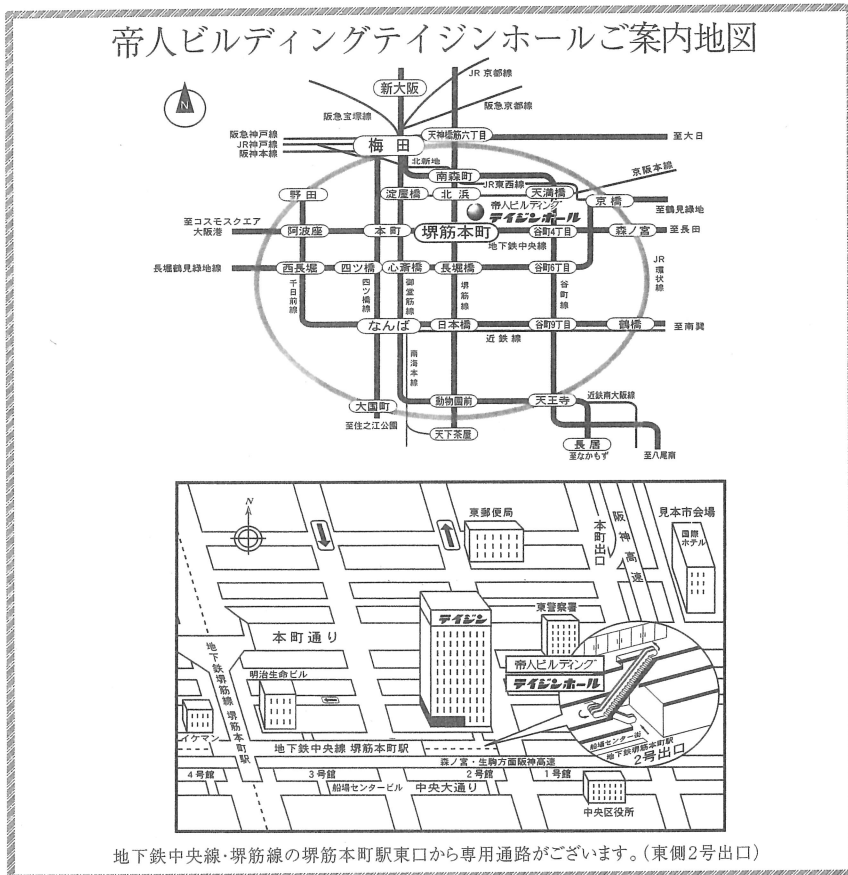


第28回 近畿川崎病研究会

日 時：平成16年3月6日(土)
13:00~18:30

会 場：テイジンホール

大阪市中央区南本町1丁目6番7号
TEL 06-6268-3131~3132



共 催 近畿川崎病研究会
帝人ファーマ株式会社

一 近畿川崎病研究会 一

第28回近畿川崎病研究会会長

越後 茂之

運営委員長

横山 達郎

運営委員

石田 明人	上村 茂	越後 茂之	荻野廣太郎
奥野 昌彦	尾内善四郎	片山 博視	北村惣一郎
清沢 伸幸	米田 正始	桜井 隆	佐野 哲也
篠原 徹	清水 達雄	杉本 久和	鈴木 淳子
瀬戸 嗣郎	津田 悦子	鄭 輝男	寺口 正之
土井 拓	富田 安彦	中川 雅生	中嶋 徹
西岡 研哉	服部 益治	馬場 國藏	濱岡 建城
福田 和由	藤原 久義	古庄 卷史	槇野征一郎
松下 享	松田 暉	松村 正彦	三谷 義英
村上 洋介	横山 達郎	横山 直樹	吉林 宗夫

顧問

神谷 哲郎	川崎 富作	川島 康生	田村 時緒
濱島 義博	森 忠三		

事務局

〒541-0045 大阪府中央区道修町2-2-6 後藤ビル 6階
(株)協和企画 大阪支社内
TEL 06-6231-6770

－ 参加者へのお知らせとお願い －

1. 参加者へのお願い

- (1) 研究会開始時間は午後1時です。
- (2) 研究会参加費は1,000円です。なお、本会に未入会の方は入会の程お願いいたします(年会費は3,000円です)。
- (3) 本研究会は、日本小児科学会認定医研修単位として3単位となっております。

2. 演題発表者へのお願い

- (1) 本研究会ではディスカッションを十分に行いたいと思います。
口演時間は発表6分(討論3分)でお願いいたします。
- (2) PCプレゼンテーションのみとなりますのでご注意ください。
また、スライドは原則として10ページ以内でお願いいたします。
- (3) PCはご自分のものをご用意ください。
また、Windows、MacintoshともにミニD-sub15ピンを用いて接続できる状態にして下さい。
- (4) 会場入場の際「PC確認」でモニター出力をご確認の上、口演の30分～1時間前までに、スライドショーを起動した状態で「PC受付」にPCをご提出下さい(スクリーンセーバーは切ってください)。
- (5) 口演終了後、舞台袖の控室でPCをお受け取り下さい。

3. 口演者へのお願い

口演内容は、Progress in Medicine 7月号(ライフ・サイエンス)に掲載される予定ですので、次の要領でまとめて下さい。

執筆要項：図表は別として、400字詰原稿用紙にて12枚以内にまとめて下さい。

また、200字以内の英文抄録を付して下さい。

原稿締切：平成16年4月30日(予定)

(後日、ライフ・サイエンスよりあらためてご連絡いたします)

問合せ先：(株)ライフ・サイエンス 日村昭仁

〒150-0001 東京都渋谷区神宮前5-53-67 コスモス青山

TEL 03-3407-8963

13:00~13:45

一般演題 1 : 症例・画像診断

座長：黒飛俊二(大阪大学)

1. 急性膵炎を合併した川崎病の1例

近畿大学医学部奈良病院 小児科

前川貴伸 田中篤志 三崎泰志 吉澤弘行 林 有紀子
吉田幸一 箕輪秀樹 吉林宗夫

2. 川崎病後の経過観察中に発見された原発性肺高血圧の2歳女児例

三重県立総合医療センター 小児科

岩尾 篤 杉山謙二 古川理恵 西原秀宏 柴田丈夫
三重大学医学部 小児科
三谷義英 澤田博文 駒田美弘
山田赤十字病院 小児科
早川豪俊

3. 川崎病急性期に心不全を生じ、厳密な水分管理を要した幼児例

海南市民病院 小児科

北野尚美 中尾幸子 重里敏子
和歌山県立医科大学 小児科
南 孝臣 武内 崇 鈴木啓之 上村 茂

4. 6歳以下の川崎病例の冠動脈描出に対するMR Coronary Angiographyの検討
— 体格に合わせた最適コイルの選択 —

東京通信病院 放射線科

武村 濃 大室正巳 是永建雄
東京通信病院 小児科
鈴木淳子 稲葉利佳子
フィリップスメディカルシステムズ株式会社
坂元哲也 小原 真

5. Black-blood法(MRI)による川崎病冠動脈の内膜肥厚、血栓、狭窄性病変の描出

東京通信病院 小児科

稲葉利佳子 鈴木淳子 小野正恵 保科 清
東京通信病院 放射線科
武村 濃 是永建雄

13:46~14:26

特別講演 1

座長：深谷 隆 (西神戸医療センター)

【川崎病症例の管理における心臓超音波検査の役割】

北里大学医学部 小児科 平石 聰

14:27~15:21

一般演題 2：急性期の診断・治療

座長：寺口正之 (関西医科大学)

6. 咽後膿瘍類似の所見を呈する川崎病症例の検討

神鋼加古川病院 小児科

吉田 茂 橋本裕美 植林成之 三舛信一郎

7. 高度に肝逸脱酵素の上昇を来した川崎病13例の臨床的検討

和歌山県立医科大学 小児科

末永智浩 鈴木啓之 武内 崇 南 孝臣 西原正泰

上村 茂 吉川徳茂

国保日高総合病院 小児科

奥田修司 岩橋誠司 太田里衣子

社会保険紀南総合病院 小児科

洪田昌一 番 浩

8. 川崎病の参考条項について

市立豊中病院 小児科

村上真理 川上展弘 坂野公彦 小谷智生 小柳津裕子

最上友紀子 吉川真紀子 徳永康行 本田敦子 松岡太郎

原 達幸 清水一男

9. 川崎病における γ -グロブリン療法に対する反応性と好中球Fc γ レセプターの遺伝子多型との関連

関西医科大学 小児科

谷内昇一郎 寺口正之 池本裕実子 小林陽之助

中野こども病院

木野 稔

10. γ -グロブリン不応例の早期発見：総タンパク、アルブミン、ナトリウム、CRPから見て

昭和大学横浜市北部病院 小児科

野中善治 曾我恭司

11. 免疫グロブリン追加投与症例の検討 ―超大量用量の時代を迎えて―

関西医科大学附属洛西ニュータウン病院 小児科

萩野廣太郎 岡本真道 田中智子

関西医科大学 小児科

寺口正之 池本裕実子 小林陽之助

15:22～16:37

コーヒーブレイク

16:38～16:43

事務局報告

16:44～17:24

特別講演 2

座長：越後茂之(国立循環器病センター)

【クリニカルリサーチのありかた】

京都大学大学院医学研究科 臨床疫学 福井次矢

17:25～18:30

要望演題：成人期の心筋梗塞・虚血性心筋症

座長：片山博視(大阪医科大学)

12. 急性心筋梗塞に伴って発見された両側冠動脈拡張症の1例

国立循環器病センター 心臓血管内科

大橋潤子 森井 功 安田 聡 川村 淳 宮崎俊一

野々木 宏

13. 冠動脈バイパス手術を施行した石灰化巨大冠動脈瘤のある52歳の症例について
―川崎病による冠動脈障害との比較―

国立循環器病センター 小児科

廣田正志 津田悦子 黒寄健一 越後茂之

国立循環器病センター 心臓血管外科

田鎖 治 小林順二郎 北村惣一郎

国立循環器病センター 放射線科

内藤博昭

14. 幼少期冠動脈瘤の退縮後に心筋梗塞を発症し、虚血性心筋症となった1例

国立循環器病センター 心臓内科

花谷彰久 宮武邦夫

国立循環器病センター 心臓血管外科

中谷武嗣 庭屋和夫 北村惣一郎

国立循環器病センター 小児科

塚野真也 津田悦子 越後茂之

15. 成人期心筋梗塞3例の臨床像

近畿大学医学部 小児科

篠原 徹 三宅俊治 池岡 恵 竹村 司

16. 川崎病後遺症に対して成人期にCABGを施行した3例

天理よろづ相談所病院 小児循環器科

松村正彦 須田憲治 田村時緒

天理よろづ相談所病院 心臓血管外科

西澤純一郎 杉田隆彰 西村和修

天理よろづ相談所病院 循環器内科

泉 知里 日村好宏 小西 孝

17. 当院における川崎病冠動脈病変の長期予後

神戸市立中央市民病院 小児科

芳本 潤 富田安彦 山川 勝 久保田 優

西神戸医療センター 小児科

深谷 隆 馬場國藏

18. 不整脈を契機に気づかれた川崎病冠動脈障害の成人例

国立循環器病センター 心臓内科

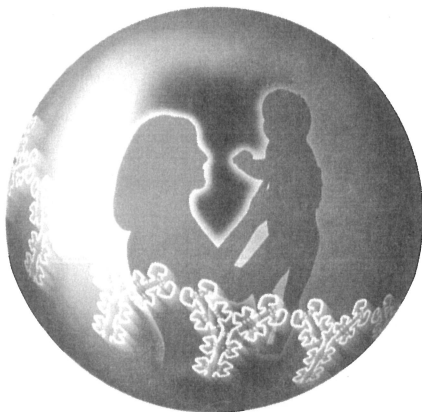
八木秀介 栗田隆志 清水 渉 鎌倉史郎

国立循環器病センター 小児科

津田悦子

Kenketsu Venilon®-I

Intravenous Immunoglobulin



血漿分画製剤

特定生物由来製品 指定医薬品

献血 静注用人免疫グロブリン製剤

■「効能・効果」「用法・用量」「禁忌・原則禁忌を含む使用上の注意」等は製品添付文書をご参照ください。



献血ベニロン-I

(乾燥スルホ化人免疫グロブリン)
生物学的製剤基準

薬価基準収載

販売元 **TEIJIN** 帝人ファーマ株式会社

〒100-8585 東京都千代田区内幸町2-1-1
資料請求先：帝人ファーマ(株) 学術情報部

製造元・販売 **化血研** 株式会社
資料請求先：(株)化学及血清療法研究所薬務管理課

VEN902 (M1) 0309改3 作成年月2003年9月



気道潤滑去痰剤
徐放性気道潤滑去痰剤

指定医薬品 薬価基準収載

ムコソルバン®

Mucosolvan® (塩酸アンプロキシール)

錠・液・Lカプセル
シロップ・ドライシロップ

●効能・効果、用法・用量、禁忌を含む使用上の注意等については、添付文書をご参照ください。

製造・販売元 **TEIJIN** 帝人ファーマ株式会社
〒100-8585 東京都千代田区内幸町2-1-1
資料請求先：学術情報部



提携 **Boehringer Ingelheim**
ベリンガー-インゲルハイムインターナショナル社
インゲルハイムアムライン(ドイツ)

製造元 **中北薬品株式会社**
名古屋市中区丸の内三丁目11番9号

MUC707 (MD) 0308改2 2003年6月作成